



厚労省が正式承認

実用化決定 今春にも保険診療に

世界初

札幌医大・脊髄損傷再生治療

昨年12月28日、札幌医科大学とニプロ株式会社が研究を進めてきた脊髄損傷を治療する再生医療が厚労省に承認され、早ければ今春にも札幌医科大学付属病院で保険診療が受けられる見通しとなりました。

この再生医療は、患者本人の骨髄液の中に含まれる間葉系幹細胞を大量に増殖させ、再び患者に移植することによって傷ついた神経を再生させ失った機能を回復させるもので、これまでの臨床試験(治験)では運動機能や感覚の改善が見られたことから「条件及び期限付き」で承認されました。

道議会公明党としても、何度か札幌医科大学を訪問し、培養施設「細胞プロセッシング施設」を視察するなど、取り組みの内容をお聞きするとともに、議会において同大学の教育・研究環境の整備のほか、治験がスムーズに進むよう後押ししてきました。

現在、日本では年間で5千人が脊髄損傷を負い、その後遺症を抱える患者さんは10万人に上ると言われており、待ち望んでいた最先端の医療がいよいよ実現します。

札幌医科大学では同様の治療で脳梗塞の臨床試験も行っており、さらに、認知症の治療についても研究を進めているとお聞きしており、引き続きこうした取り組みを全力で後押しして参ります。



担当の教授から研究内容の説明を受ける(2016年12月)



細胞プロセッシング施設を視察(2014年9月)

●●● 皆様の声をお寄せ下さい ●●●

森しげゆき事務所

〒003-0025 札幌市白石区本郷通2丁目北3-21
 TEL 011-860-4151/FAX 011-865-9043
 URL <http://kmplan.net/usr/mori/>
 E-mail sigemori@seagreen.ocn.ne.jp

森しげゆき道政報告 発行: 森成之

森しげゆきプロフィール

- 昭和28年6月12日 香川県坂出市生まれ
- 昭和47年 国立詫間電波高校(現香川高専)卒業
- 昭和56年 神戸大学経済学部卒業
- 平成6年 時事通信社退職(22年間勤務)
- 平成7年 北海道議会議員初当選
- 平成27年 同5期目当選
- ◆北海道議会 保健福祉常任委員会 理事
北方領土対策特別委員会 委員
- ◆公明党北海道本部 幹事長
- ◆北海道議会 公明党議員団 団長

胆振東部地震

これからも――

復旧・復興に全力投球！

昨年9月6日、最大震度7を観測した北海道胆振東部地震は今なお被災地に大きな被害を残しております。地震発生の翌7日には震度7を観測した厚真町に入り厚真町長から被害状況をお聞きするとともに、各避難所を訪問し、被災者から直接話をお聞きしました。

また札幌市内においても、住宅の倒壊や道路の陥没など甚大な被害を受けた清田区をはじめ白石区内においても被災された方から話をお聞きしました。

こうした現地調査をもとに道議会公明党として道に対して、応急仮設住宅などの早期設置をはじめ家財購入費など入居者の負担軽減、被災した道路や河川など公共インフラの復旧、安定的な電力供給に

向けた体制整備や非常電源の導入促進など16項目について申し入れました。特に「寒さ厳しくなる冬の時期に備えて復旧を加速すべき」と強く訴えました。

昨年11月27日には被害の大きかった厚真町、安平町、むかわ町を再度訪問し、町関係者をはじめ仮設住宅に入居のされた方からご要望をお聞きしました。

また昨年12月の第4回定例道議会では、3町の被災した小規模事業者に対して様々な施策を活用し、全力で支援するよう求めました。今後とも早期の復旧・復興に取り組んで参ります。



避難所で被災者の声に耳を傾ける



阿部副知事に迅速な対応を申し入れる

白石区内などの被災状況を調査



仮設住宅で居住者の声をお聞きする

